



吉本興業株式会社と九州大学「ユヌス・ソーシャル・ビジネスの普及と具体的な事業の創出に向けての連携の覚書」の締結

吉本興業株式会社（本社：大阪府中央区、代表取締役社長：大崎 洋）と国立大学法人九州大学（本部：福岡市西区 総長：久保 千春）は、「ユヌス・ソーシャル・ビジネスの普及と具体的な事業の創出に向けて、互いの強みを生かす連携を進めていく覚書」の締結し、産学連携及び協同関係を構築し、社会課題の解決に向け、共に貢献していきます。

協力の概要

吉本興業は、タレントマネジメントを基盤としたコンテンツ制作会社として、テレビや劇場、イベント、デジタル、書籍、グッズ販売等、エンタテインメント業界において様々な事業を行っています。「笑い」を中心としたエンタテインメントにより、「誰もが、いつでも笑顔や笑い声をもてる社会」の実現を目指しています。

一方、九州大学ユヌス&椎木ソーシャル・ビジネス研究センターは、グラミン銀行創設者でノーベル平和賞受賞者のムハマド・ユヌス博士が提唱する、ユヌス・ソーシャル・ビジネスの普及・推進促進・教育・研究を行っております。

社会問題の解決のために両者がお互いの強みを生かしながら、起業支援、イベントの共催や教育・研究をおこなっていくために連携し、ソーシャル・ビジネスのさらなる普及拡大を共に図っていくことが今回の覚書締結の趣旨です。

連携の内容

2018年に開校する吉本興業の沖縄ラフ&ピース専門学校（沖縄県那覇市）におけるソーシャル・ビジネス・カリキュラムの開発協力。また、地域における、互いのソーシャル・ビジネスの啓蒙活動に協力し、共に推進していきます。



YOSHIMOTO